

## 平成29年度特定設備事故届出状況（遊戯施設）

番号	事故発生日	事故の分類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	6/28	器具などに衝突する	降車後にライドのある室からすぐには退出せず同行者と談話し立ち止まっていたところ、閉じていた入口扉が開き、腕に当たった。	遊園地	20～64歳	1	左腕打撲	入院不要	・従業員へ誘導について再教育 ・スタンション設置
2	7/5	その他・不明	降車時に足が滑り、自己転倒した。	遊園地	20～64歳	1	右前歯欠損	入院不要	床面にマットを施工。
3	8/7	その他・不明	2人乗り滑走中、トンネル内で禁止行為を行い、転倒したまま滑走した。	複合施設	20～64歳	2	左肘切傷・右腕痛み、腹部痛み	入院不要	従業員オペレーション内容の再教育・徹底。
4	8/9	器具などに衝突する	急降下時に腰を打った。	遊園地	20～64歳	1	第2・3腰椎左横突起骨折	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。 (全ボードの滑走スピードを計測。急降下における衝撃に変化は無いと判断)
5	9/12	運行管理上の不注意による	乗車時に従業員が安全バーを下げる際、隣席の手摺に手を掛けていた乗客の指が挟まった。	遊園地	13～19歳	1	右手薬指裂傷	入院不要	・従業員へ安全確認について再教育 ・ハード面での改善と表示・映像による注意喚起を検討
6	12/7	その他・不明	乗車中に安全バーを強く握りすぎて、手首を傷めた。	遊園地	6～12歳	1	右手とう骨遠位端骨折	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。 (乗車姿勢ならびに利用制限事項については既に案内を実施しており、現状以上の対応は不可能)
7	1/5	体調不良等	腰を痛めていた被害者に着水時の衝撃が加わったせいか、降車後、歩き始めた際に腰に強い痛みを感じた。	遊園地	65歳以上	1	ぎっくり腰	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。 (全ボートの座席・拘束装置の重点点検を行ったが、異常なし)
8	2/8	その他・不明	4人乗り浮輪でスライダーを滑走中に転倒した。	複合施設	20～64歳	1	右前額部裂傷・出血	入院不要	搭乗人数と総重量を変更した。